第30回 一茶ゆかりの里俳句大会 作品募集

【開館30周年・一茶200回忌】

◆主　催　高山村
◆共　催　高山村教育委員会・高山俳壇
◆後　援　長野県教育委員会・長野県俳人協会・信濃毎日新聞社・須坂新聞社
　　高山村文化協会・信州高山村観光協会・高山村公民館

募集要項

◆募集句　雑詠3句1組
　（季題は自由。何組でも応募可。本人の詠んだ未発表作品に限ります）
◆投句方法　投句用紙を使用し楷書でご記入の上、投句料を添えて投句してください。
◆投句料　**3句1組　1、000円**（現金書留または郵便定額小為替。切手は不可）
◆投句締切　**令和8年7月24日（金）（当日消印有効）**
◆投句先　〒382−0825　長野県上高井郡高山村大字高井5161の1
　一茶ゆかりの里俳句大会事務局　電話026（248）1389
◆選　者　長野県俳人協会　正副会長
◆賞　一茶ゆかりの里大賞・長野県教育委員会賞他
◆発　表　入賞者への連絡は、俳句大会表彰式10日前までを予定しております。
　入賞句及び入賞者名はホームページ等に掲載いたします。
　選外通知は行いません。表彰式終了後、全員に作品集を配布いたします。

俳句大会表彰式

※事情により変更が生じた場合は、ホームページ等に掲載いたします。

◆期　日　**令和8年10月18日（日）**
◆会　場　信州高山村　一茶ゆかりの里一茶館
　（バス：須坂駅より山田温泉線8時20分発　紫バス停下車　徒歩7分）
◆大会参加料　**1人　1、500円**（昼食と一茶館観覧料を含む。当日お支払いください）
◆日　程（予定）
　・9時　受付開始（席題発表）一茶館観覧
　・10時30分　席題締切り
　・11時～12時　講演
　　演題「近代人、一茶」
　　講師　俳人　長谷川　櫂　先生（俳句結社「古志」前主宰）
　（昼食12時～13時　弁当を用意します）
　・13時15分～14時35分　俳句大会表彰式　席題入選句発表
◆その他
　入選句または1句目を作品集に掲載いたします。俳号を記入していただいた場合、冊子には名字と俳号を掲載いたします。
　ご記入いただいた個人情報は、厳重に管理し一茶館からの連絡のみに使用させていただきます。

長野県高山村は、小林一茶が晩年頻繁に訪れた地です。一茶はこの地の門人久保田春耕から提供された「離れ家」を拠点に近隣の門人たちの指導にあたりました。そのため、高山村には数多くの真蹟が伝えられてきました。
一茶ゆかりの里一茶館は、これら多数の一茶の資料を保存公開する一茶の博物館として平成八年に開館しました。一茶ゆかりの里一茶館で一茶の魅力に触れてみてはいかがでしょうか。
皆様のご応募、ご参加をおまちしております。

〒382−0825
長野県上高井郡高山村大字高井5161−1
一茶ゆかりの里一茶館
一茶ゆかりの里俳句大会事務局　行　作品在中

宛名枠を切り取ってお使いいただいても結構です。

ホームページ・Facebook・Instagram・X もご覧ください。
ホームページ　https://www.kobayashi-issa.jp
メール　info@kobayashi-issa.jp
ホームページはこちらから　⇒　⇒　⇒

第30回 一茶ゆかりの里俳句大会 参加申込書（コピー可）

住所	〒（　−　）　（　　）都道府県		
フリガナ		フリガナ	
氏名		俳号	
年齢			
電話			
大会参加 ※○印 ・参加 ・不参加			
提出　月　日			

フリガナ	フリガナ	フリガナ
1句 ※楷書で記入	2句 ※楷書で記入	3句 ※楷書で記入
事務局使用欄		

注意事項

●必ず楷書でお書き下さい。
●誤字脱字をご確認ください。
●お名前と俳句にフリガナを必ずつけて下さい。
●未発表句、自作に限ります。●作品の控えをお手元に残して下さい。